

平成 29 年第 7 回松阪市教育委員会定例会会議録

日時 平成 29 年 5 月 24 日 (水)

午後 1 時 30 分 開会

午後 2 時 08 分 閉会

場所 教育委員会室

一般報告

議題

報告事項

1. 大江中学校の将来を考える協議会設置要綱の制定について (別紙資料①)
2. 松阪市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱及び任命について P1
3. 平成 29 年度 4 月分児童生徒の問題行動等の報告について P3
4. 平成 29 年度松阪市教育支援委員会委員の委嘱について P5
5. 松阪市松浦武四郎誕生地整備検討委員会委員の委嘱について P7
6. 私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱の一部改正について P9

その他

1. 市民懇談会アンケート中間報告について
2. 松阪公民館移転に伴う説明会の報告について
3. ソフトバレーボール大会の開催について

そのような中で、一小一中の学校区があり南小学校の児童は大江中学校に進学するというのを基本としていますので、六年生10人が大江中学校に進学ということが対象になるのかと思います。

そういう中で、「大江中学校の将来を考える」という形での協議会を先ほど説明させていただいた18の方に委員になっていただき、およそ二カ月に一回程度の割合で協議をお願いする予定であります。

私は、この協議会設置にあたり、委員をお願いした方々のもとへ大江中学校長と共に回らせていただいたところです。委員をお願いする方々は、多様な意見を持ってみえますが、「大江中学校をなんとか大事にやっていきたいんだ。」という意見が多数を占めています。

来年度に何人が大江中学校に進学するかということは、非常に大事な要素だとは思いますが、そのことだけではなく、できるだけ早い段階でこの協議会の中で、住民にアンケートをとったらどうかという話も出ていますし、南小学校の保護者の意見を聞くべきであるとの声をいただいています。そのようなことも見極めながらも時間を長くかけていけるものではありませんので、年度内にある一定の方向がでるように協議をしていきたいと思っております。

委員 将来を考えるのというと、長いスパンで考えるように感じるので、今後のあり方についての協議会というように思いますが大体の趣旨はわかりました。

委員 今のことに関連ですが、大江中の将来を考える協議会について拝見いたしました。議長が当該中学校の学校長であります。協議会は、18名の委員で構成され当該中学校の学校長が議長ということで、この大役、いろいろと地域の方々からご意見をいただいていると思いますが、そこへ議長と地域の方々である委員とのディスカッションが、協議会としてよいのかどうか。議長は、中立公正な立場で第三者的な方が議長になられて、その委員の方、教育委員会、学校長、学校関係者等と意見を述べ合うのがよいのではないかと思います。何か意図があつてのことでしょうか。

事務局

議長につきましては、教育委員委員会事務局としていろいろと検討をいたしました。

教育長、局長とも協議を行う中でこのように最終させていただきました。

確かに大江中学校の当該校長が議長というのは、なかなか中立な立場で先ほど述べられた部分においては、大役ということになるかと思いますが、一方で統合準備会のような具体的なものになると、今までの例でも地域の方に議長を務めていただき、司会進行をしていただいています。この将来を考えるという中では、いろいろな要素を知っている校長を議長に据えつつ、幅広い意見を委員の方々からいただくということを考えてこのようなかたちになったものです。

委員

コミュニティスクールというのが今、鎌中校区の3校、それから飯高中、今後天白小とか松阪市内の小中に学校運営協議会、いわゆるコミュニティスクールというのが、増えていくと思います。学校は、学校だけで存在してないということ、地域の学校であるという意識、学校を支えるのは地域の住民、保護者も含めてですが、そういう意識を高めるためにコミュニティスクールが存在しています。

私たちもその学校の運営に一地域住民として参加する。これが、一つの核になってそのような方向に行けばよいのではと考えます。

その時に地域の住民の方々から自由に意見がいただけると思いますが、その時に学校長の議長がたいへん重い存在だなと思います。住民協議会の方々やそれぞれのPTAの方々もみえます。

どうぞ積極的な大江中の将来を考える協議会にさせていただき将来的に大江中校区のコミュニティスクールまで発展するように流れをもっていただきたいと希望します。

教育長

他にご質問等ございませんか。

(委員から「なし」の声)

教育長

それでは、質問が終了いたしましたので報告事項1～6は承

認したいと思いますがいかがでしょうか。

(委員から「異議なし」の声)

教育長

異議なしとのことでございますので、報告事項1から6は承認いたしました。

次にその他の事項で何かございませんか。

(事務局 説明)

教育長

その他事務局からございませんか。

それでは、その他事項に関する質問等はありませんか。

委員

先ほど、市民懇談会のアンケートを見せていただきまして、あるいは、新聞等いろいろな状況が伝えられていただいておりますが、昨日も給水機が一番多かったという記事がでていました。

エアコンについては、ほとんどが賛成している状況ですが、中には、エアコン自体が体調に合わないというところもあるのかもしれない。

トイレの洋式化についてですが、優先順位としてはトイレの洋式化ではないかと思えます。というのは、学校は緊急の避難場所に指定されているところがほとんどであります。その中で高齢者がそのような学校に避難します。

全国的に見ても様式化率というのは本当に高い状況の中で、あるいは体調的なことも考えたときには様式のトイレというのは各学校に必ず必要であると思えます。

これは、教育委員会だけの問題ではなく松阪市全体としてそのようなところに置くというところをぜひ、進めていただきたいと思いますがいかがでしょうか。

事務局

市民懇談会の中で松阪市の状況ということで申し上げている中で洋式化が松阪市では遅れているということがありますが、特に今年度の予算において各学校からの要望もあり洋式化を図っているところであります。

市長から市民の方に問われたの50パーセント以上がよいか、100パーセント洋式がよいかであるとか、それから保護者の方からも和式の便座を残す必要があるという意見等もありまし

た。

教育委員会の今までの流れとして方針も洋式化を進めてきているという状況です。

学校現場の中では、先生から洋式トイレに生徒たちが並ぶことや休憩時間にいけないためにあえて授業中に手を上げてトイレに行くという状況もあるという発言もいただいています。

今年度の予算においても洋式化へ向けての改善を進めている状況です。

教育長

それでは、他にその他ありませんか。

事務局

次回の教育委員会定例会でございますが、6月29日木曜日、午後1時30分から教育委員会室でお願いいたします。

教育長

それでは、これで第7回松阪市教育委員会定例会を閉会いたします。